

滋賀大学経済学部・データサイエンス学部 後援会役員会 議事要旨

1. 日 時 令和 8 年 7 月 18 日（土）10 時 00 分から 11 時 55 分
2. 場 所 滋賀大学彦根キャンパス 校舎棟 2 階 第 7 講義室
3. 出席者 15 名（出席者 13 名、委任状 1 名、欠席 1 名／定足数 8 名）

議 事

1. 学部・研究科の現況及び就職状況について

（1）経済学部の現況報告

副研究科長から、「5 年一貫教育プログラム」の概要及び学修奨励賞表彰式・説明会の実施について報告があった。

（2）データサイエンス学部の現況報告

学部長から、自主ゼミの開講数が過去最多となったことや、教育の質向上を目的としたベストティーチャー賞について報告があった。

次に、副学部長（総務担当）から、オープンキャンパスで実施予定の模擬講義・デモンストレーションの内容が紹介された。

次に、研究科長から、研究科交流会の開催、高度専門人材育成のための新たな取り組み等について報告があった。

（3）就職状況の報告

就職担当教員から、採用活動の早期化や生成 AI 普及に伴う採用動向の変化、5 年一貫制度修了者の企業での受入れに向けた働きかけ等について報告があった。

2. 資格取得等報奨金の給付について

令和 7 年度下半期申請分について審査を行い、58 件が承認された。

3. 予算の執行状況について

事務局から、標記のことについて、資料に基づき説明があった。

続いて、学生支援課からの課外活動における熱中症対策のための物品購入支援要望について説明があり、数を減らして承認された。

4. 会議準備費・事業準備費の扱いについて

議長から、会議準備費・事業準備費の扱いについて意見があり、話し合いの場が設けられた。

5. 学会等開催後援会補助基準内規の廃止について

事務局から、標記のことについて、資料に基づき説明があり異議なく廃止された。

6. 後援会 HP での情報公開について

事務局から、標記のことについて、資料に基づき説明があった。

7. 『後援会だより』（第 20 号）の編集方針について

事務局から、標記のことについて、資料に基づき説明があり異議なく承認された。

8. その他（フリーディスカッション）

事務局から、次回の役員会の案内があった。

以上